

保育園における自己点検・自己評価

2012 (H24) 年7月30日

愛和えるむ保育園

〔記入方法〕

・ A、B、C、Dの4段階評価

A：大変良い B：良い C：検討を要する D：改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実践に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	<input type="radio"/>				乳幼児の実態に即した目標の立案、検証を継続していく。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		<input type="radio"/>			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	<input type="radio"/>				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	<input type="radio"/>				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	<input type="radio"/>				子どもの発達に合わせた環境構成、教材の選定を行っていく。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		<input type="radio"/>			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		<input type="radio"/>			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	<input type="radio"/>				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	<input type="radio"/>				行事のねらいや内容を見直し、改善に努める。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	<input type="radio"/>				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	<input type="radio"/>				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	<input type="radio"/>				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		<input type="radio"/>			

◎ 保育の計画の編成と実践を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職務内容、役割分担を明確にし、協力できる体制を整えていく。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			事前準備、調整を行い効率的に進めていく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				連続性のある保育を進めるため、更に連携を深めていく。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			避難訓練に関しては、様々な災害を想定した計画を立案する。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
研究・研修	園内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				園の課題を基に、園内研修を立案する。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。		○			
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	園外研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				研修での学びを報告し合い、保育に生かせるようにする。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○				
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				適正な情報管理に努める。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1) (1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				環境チェックリストを活用し、安全管理に努める。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到的な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				元町保育園との交流保育は、反省を基に活動内容の充実を図る。
		(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			園開放については、利用者がいない現状であり、広報活動の工夫が必要である。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3) (乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				必要に応じて、他機関との連携を図る。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				ブログを活用し、情報発信を行っている。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				今年度中の第三者評価受審に向け、取り組んでいく。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			